

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 9月 6日(木)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 9月 6日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

| NO. | 号機等 | 不適合件名 | グレード | 備考 |
|-----|-----|---|------|----|
| 1 | 4号機 | 換気空調系タービン建屋排気処理装置(C)において、銘板おさえボルト(4本のうち1本)から微少の空気の吸い込みが認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、当該箇所は応急処置を実施し吸い込み停止。 | GⅢ | |
| 2 | 4号機 | 換気空調系タービン建屋排気処理装置(B)において、シール部から微少の空気の吸い込みが認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、当該箇所は応急処置を実施し吸い込み停止。 | GⅢ | |